

「地域課題分野」（平成29年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
河川管理を支援するCCTV映像自動解析技術に関する研究	北海道大学 小川 貴弘	A
<研究概要> 本研究では、河川管理を支援するCCTV映像の自動解析技術として、利用者の異常行為検出・予測技術の実現を目指している。平成29年度は、河川利用者の自動検出・追跡技術の構築を行った。平成30年度は、検出・追跡された利用者が、「どこで」、「なにを」行っているかを自動で分類可能とする技術を構築した。令和元年度は、河川利用者に関する統計情報取得する手法を構築し、異常検知に基づき異常行動を予測する手法を構築した。		
<事後評価コメント> A評価のためなし		

※評価基準

- A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。
 B：一定の研究成果があった。
 C：研究成果があったとはいえない。